

昇仙峡地域活性化計画 令和2年度（2020年度）事業スケジュール

○地域文化財総合活用推進事業（補助率10/10）：人材育成事業、普及啓発事業、調査研究事業 （単位：千円）

分 類	事業	事業概要	令和2年度（2020年度）事業スケジュール							
			事業費	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人材育成事業	昇仙峡ガイド養成事業	国内外からの来訪者が、構成文化財や昇仙峡の持つ歴史などを分かり易く理解し、周遊できるよう資料整理、多言語対応のガイドブック作成を行い、地域住民等による有償ガイドを育成する。	152		第 1 回 12月23日開催予定					
					第 2 回 1月15日開催予定		第 4 回 2月3日開催予定			
					第 3 回 1月27日開催予定		第 5 回 2月25日開催予定			
調査研究事業	昇仙峡総合学術調査	昇仙峡地域の地質調査をはじめ、自然、民俗芸能、文化財、信仰等について、幅広く学術的な知見からの総合的な調査を実施する。	3,095	御嶽昇仙峡に係る「自然」に関する学術調査 （文献調査、現地測量調査、報告書作成）						
	嗜好性調査 （観光客の動向調査） （旅客等ニーズ調査）	山梨県を訪れる国内外の観光客が、どのようなルートで来訪し、訪問をしているのか行動パターンを分析することにより、ターゲットの明確化、効果的な情報発信などの戦略を立てることが可能となる。	8,646				プロポーザル 1月中	①観光客の動向調査 ②旅客等ニーズ調査 （調査、分析、報告書作成）		
計			11,893							

○ 観光拠点整備事業（補助率2/3を上限：昇仙峡地域活性化推進協議会）：情報コンテンツ作成事業、活用整備事業

分 類	事業	事業概要	令和2年度（2020年度）事業スケジュール						
			事業費	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報コンテンツ 作成事業	多言語パンフレットの作成	調査研究事業の成果（構成資産に関する新たな事実や散策ルート等）を反映した多言語パンフレット等を作成する。	520		「日本遺産」リーフレット 及びポスター作成				
			1,375		「日本遺産」映像コンテンツ制作・発信事業 （映像制作・U T Y番組放送 等）				
活用整備事業	便益施設の設置 （トイレのリニューアル）	トイレをウォシュレットを完備した洋式トイレにリニューアルする。	6,000			業者決定 12月17日	夢の松島トイレ洋式化		
	便益施設の設置（散策路等におけるベンチ等の設置）	昇仙峡エリアの散策道は延長5キロメートルを超え、休憩施設としてベンチ等を設置する。	1,320			業者決定 1月中	散策道沿いベンチ設置 （5基予定）		
計			9,215						

令和2年度(2020年度) 日本遺産補助事業進捗状況一覧

(1)文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)

令和2年12月23日作成

No.	事業名	進捗状況			
			開催日	内容	講師
人材育成事業	①日本遺産昇仙峡ガイド養成事業	第1回	12月23日(水) 13:30～ 15:30	ガイド全般	・小笠原流礼法 師範 西海 真紀 氏
		第2回	1月15日(金) 13:30～ 15:30	地質と水晶	・帝京大学文化財研究所 助教 金井 拓人 氏
		第3回	1月27日(水) 13:30～ 15:30	動植物	・武田の杜サービスセンター 所長 村山 力 氏
					・山梨大学大学院教育学研究科・山梨大学教育学部附属教育実践総合センター 客員教授 穂原 桂 氏
		第4回	2月3日(水) 13:30～ 15:30	歴史と文化財	・帝京大学文化財研究所 研究員 数野 雅彦 氏
		第5回	2月25日(木) 13:30～ 15:30	民俗芸能	・山梨県立博物館 学芸員 丸尾 依子 氏
		昇仙峡マイスター(7名)、甲府観光ボランティアガイド(21名)及び甲斐市のガイド(2名)を対象に講座を開催する。 ■申込期間 10月26日～11月27日 ■申込状況 30名(12月23日現在)			

調査研究事業	①昇仙峡総合学術調査	御嶽昇仙峡に係る「自然」に関する学術調査 (文献調査、現地測量調査、報告書作成) ■学術調査(10月～2月) ア 岩石、地質、鉱物に関する調査 イ 御嶽昇仙峡の形成に関する調査 ウ 水晶鉱山に関する調査 エ 動植物等生態系に関する調査 ■測量業務(1月～2月) ア 覚円峰や五丈岩をはじめとする日本遺産の構成文化財に係る巨岩等の高さ並びに重量等 イ 仙娥滝の高さ等 ウ その他 ■調査報告書(3月) ア 学術調査を実施した後、報告書を作製する。 イ 調査報告書の概要版を作製する。
	②嗜好性調査(観光客の動向調査)	山梨県を訪れる観光客が、どのようなルートで来訪し、移動しているのか行動パターンを分析 ■GPSデータなどビッグデータの活用 ■1月中にプロポーザル予定
	③嗜好性調査(旅客等ニーズ調査)	構成文化財のどのようなコンテンツに興味を感じるのか体系的に整理し、ターゲットごとの特性を明確化し、ガイドによる案内や効果的な情報発信手法などの戦略に向けた基礎資料とする。 ■インターネットを活用した調査 ■1月中にプロポーザル予定

令和2年度(2020年度) 日本遺産補助事業進捗状況一覧

(2)文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)

令和2年12月23日作成

No.	事業名	進捗状況
情報発信事業	①甲府市「日本遺産」映像コンテンツ制作・発信事業	<p>「日本遺産」映像コンテンツ制作・発信事業 (映像制作・UTY番組放送 等) ■映像資料の収集(10月～1月) ■編集 ■番組放送 (11月12日 TBS系列「ゴゴスマ」 お天気コーナー) (1月9日 UTY「山梨ドローン紀行」18:55～放送予定) (その他 放送は調整中)</p>
	②甲府市「日本遺産」リーフレット等作成事業	<p>「御嶽昇仙峡」の日本遺産認定の周知とともに、ストーリーを構成する文化財の概要とマップを組み合わせたリーフレットを作成 ■日本遺産構成文化財の撮影(11月) ■校正(11月下旬～12月中旬) ■納品(12月中予定)</p>
活用整備事業	①甲府市「日本遺産」ルート内公衆便所の洋式化事業	<p>夢の松島内公衆トイレの洋式化 ■現状変更許可申請書(文化庁) ①協議会⇒市教育委員会(11月11日) ②市教育委員会⇒県文化振興・文化財課(11月13日) ③県文化振興・文化財課⇒文化庁(11月20日) ■国立公園事業の内容変更の協議書(環境省) ①甲府市⇒市林政課経由(11月16日) ②市林政課⇒県みどり自然課(11月20日) ③県みどり自然課⇒環境省(12月4日) ※既に申請してある内容変更のため市長名で申請 ■恩賜県有財産使用土地内工作物改修承認申請(県中北林務環境事務所) ①甲府市⇒県中北林務環境事務所(12月23日) ■事業者決定(12月17日決定) ■工期(1月～3月31日予定)</p>
	②甲府市「日本遺産」ルート内散策路沿いベンチ設置事業	<p>遊歩道沿いに休憩用のベンチを5基設置 ■協議会(幹事会)において、令和2年度設置箇所の選定(10月27日) ■県中北建設事務所にベンチ設置における占用許可(12月事前協議済み)⇒(1月中に申請予定) ■工期(2月～3月中旬予定)</p>

○地域文化財総合活用推進事業【令和3～4年度（案）】
（補助率10/10）：人材育成事業、普及啓発事業、調査研究事業

分 類	事業	事業概要	事業費	令和2年度（2020年度）
				事業内容
人材育成事業	①昇仙峡ガイド養成事業	国内外からの来訪者が、構成文化財や昇仙峡の持つ歴史などを分かり易く理解し、周遊できるよう資料整理、多言語対応のガイドブック作成を行い、地域住民等による有償ガイドを育成する。	152	ガイド養成講座12月～2月（計5回）
普及啓発事業	②構成文化財再発見事業	構成文化財である①水晶②研磨技術とジュエリー産業③金櫻神社と羅漢寺④御嶽新道と文人 などのそれぞれの題材ごとに、調査を行い、市民がその歴史や背景を理解し、県外や次代へ語り継げるよう、市民や子どもを対象とした講座や講演会、体験、見学ツアー、シンポジウムなどを開催する。		
	③日本遺産への来訪者を増やすためのモニターツアーの実施（ファムトリップ）	昇仙峡の構成性文化財などを、年齢や目的、国籍などの属性ごとに周遊するコースなどを造成し、国内外の旅行事業者を対象としたモニターツアーを実施し、ツアー商品の造成を行う。		
	④日本遺産への来訪者を増やす為のモニターツアーの実施（学校向け社会見学ツアー）	昇仙峡を社会科見学のコースとして市内小・中学生が訪れるように、年齢にマッチしたテーマやコースを設定し、小・中学校の教諭等を対象としたモデルツアーを実施し、普及啓発を行う。		
	⑤日本遺産を理解するためのイベントの実施（研磨体験事業）	「宝石のまち・甲府」の礎となった研磨技術を広く後世に伝える研磨技術を体験する事業を開催する。		
調査研究事業	⑥昇仙峡総合学術調査	昇仙峡地域の地質調査をはじめ、自然、民俗芸能、文化財、信仰等について、幅広く学術的な知見からの総合的な調査を実施する。	3,095	御嶽昇仙峡に係る「自然」に関する学術調査
	⑦未指定文化財の調査研究（修験道に関する更なる研究）	修験道の元である蔵王権現と金櫻神社、旧羅漢寺に関する調査研究は進んでおらず、更なる文献調査、遺構調査を行う。		
	⑧古道に関する調査研究	覚円峰の上部を通る江戸時代の生活道路など、昇仙峡における複数ルートの調査研究を進め、古道の歴史を探るとともに、新たな観光ルートへの活用を検討する。		
	⑨嗜好性調査（観光客の動向調査）	山梨県を訪れる国内外の観光客が、どのようなルートで来訪し、訪問をしているのか行動パターンを分析することにより、ターゲットの明確化、効果的な情報発信などの戦略を立てることが可能となる。	7,700	〈観光客の動向調査〉1月～
			946	〈旅客等ニーズ調査〉1月～
	⑩その他（ロードバイクやマウンテンバイク等サイクリングコースの調査研究）	新たな観光アクティビティとして、ロードバイクやマウンテンバイクのコース等を研究して、新たなツアー商品開発の参考とする。		
	⑪その他（新たなアクティビティの調査研究）	昇仙峡の特徴である巨岩、奇岩、清流を体験できるキャニオニングやシャワークライミング、ロッククライミング、ラフティング等新たなアクティビティの導入可能性に関する調査研究を行う。		
	⑫その他（昇仙峡地帯のブランディング化に向けた調査研究）	構成資産の景観と親和性のあるデザイン性、視認性に優れたサイン設置に向けた調査研究や、昇仙峡のブランド力（価値、強み）を確立するための手法を研究し、広報、誘客事業に反映する。		
	計		11,893	

（単位：千円）

事業費	令和3年度（2021年度）
	事業内容
300	ガイド養成講座7月～2月（計5回以上）
300	R3年度に周遊コースの設定とコースを基準とした多言語ガイドブックの作成
1,000	自然・歴史・文化財・水・水晶・神社仏閣・人々の生活等のテーマでツアー・勉強会の実施
500	関連事業モニターツアーを実施し、商品開発
500	関連事業モニターツアーを実施し、商品開発
1,000	研磨体験事業の実施
3,937	御嶽昇仙峡に係る「動物生態」「民俗」に関する学術調査
3,619	山岳信仰と構成文化財の相関関係調査、旧羅漢寺遺構測量調査
0	上級者向けのハイキングコースの開発
500	マウンテンバイクは補助金（環境省）を活用し購入済 前倒しで調査研究
500	特別名勝、国立公園を前提にした、新たなアクティビティ導入調査
0	
12,156	

事業費が「0」の項目は、ワーキンググループで実施予定

事業費	令和4年度（2022年度）
	事業内容
○	ガイド養成講座7月～2月（計5回以上）
○	外国語（特に英語）を話せるガイドを大学生中心に育成
○	自然・歴史・文化財・水・水晶・神社仏閣・人々の生活等のテーマでツアー・勉強会の実施
○	総合シンポジウムの開催
○	関連事業モニターツアーを実施し、商品開発
○	関連事業モニターツアーを実施し、商品開発
○	研磨体験事業の実施
○	総合報告書の作成
○	マウンテンバイクは補助金（環境省）を活用し購入済 前倒しで調査研究
○	特別名勝、国立公園を前提にした、新たなアクティビティ導入調査
12,000	

※令和4年度（2022年度）事業は、予定

○ 観光拠点整備事業【令和3～4年度（案）】
（補助率2/3を上限：昇仙峡地域活性化推進協議会）：情報コンテンツ作成事業、活用整備事業

（単位：千円）

分 類	事業	令和2年度（2020年度）			
		事業内訳	事業費	国庫補助金	協議会負担
情報コンテンツ作成事業	⑬多言語パンフレットの作成	リーフレット、ポスター作成	520	1,895	1,263
		映像コンテンツ作成	1,375		
活用整備事業	⑭便益施設の設置（トイレのリニューアル）	夢の松島トイレ改修【甲府市所有】	6,000	6,000	4,000
	⑮その他（構成資産の解説表示板、案内表示板の整備）				
	⑯便益施設の設置（散策路等におけるベンチ等の設置）	ベンチ設置（5基）【甲府エリア】	1,320	1,320	880
計			9,215	6,143	3,072

協議会負担分			
甲府市	甲斐市	山梨県	
211	211	211	633
2,000			2,000
220		220	440
2,431	211	431	3,073

分 類	事業	令和3年度（2021年度）			
		事業内訳	事業費	国庫補助金	協議会負担
情報コンテンツ 作成事業	⑬多言語パンフレットの作成	日本遺産ホームページの開設 660	660	440	220
活用整備事業	⑭便益施設の設置 （トイレのリニューアル）	県営駐車場トイレ改修 【山梨県所有】 15,730	15,730	10,486	5,244
	⑮その他（構成資産の解説表示板、案内表示板の整備）				
	⑯便益施設の設置（散策路等 におけるベンチ等の設置）	天鼓林周辺整備 4,500	5,820	3,880	1,940
		ベンチ設置（5基） 【甲府エリア】 1,320			
計			22,210	14,806	7,404

協議会負担分			
甲府市	甲斐市	山梨県	
74	74	74	222
		5,244	5,244
		1,500	1,940
220		220	
294	74	7,038	7,406

分 類	事業	令和4年度（2022年度）			
		事業内訳	事業費	国庫補助金	協議会負担
情報コンテンツ 作成事業	⑬多言語パンフレットの作成	多言語観光パンフレット完成版			
活用整備事業	⑭便益施設の設置 （トイレのリニューアル）				
	⑮その他（構成資産の解説表示板、案内表示板の整備）	看板や解説板の リニューアル			
	⑯便益施設の設置（散策路等 におけるベンチ等の設置）	長潭橋周辺景観整備			
		ベンチ設置（5基） 【甲府エリア】			
計			15,820	10,545	5,275

協議会負担分			
甲府市	甲斐市	山梨県	
－	－	－	5,275

※令和4年度（2022年度）事業は、予定

※協議会負担分の内訳額については、千円未満の処理により、協議会負担の合計額との差異があります。

その他事業等【令和２～４年度】

日本遺産関係補助金対象外事業

分 類	事業	事業概要
その他事業	①日本遺産サポーターズクラブ設置事業	県内外の昇仙峡ファン、リピーターの方を「日本遺産サポーター」として登録してもらい、地域美化活動や各種イベントへの参加を促す仕組みを構築する。
	②日本遺産関連土産商品開発事業	日本遺産のストーリーにマッチした、新たな土産品や食事メニューの開発を行う。
	③日本遺産情報発信事業	昇仙峡のイメージに基づき、その魅力を伝えるために、ホームページやSNS等を通じて国内外へ情報発信を行う。
	④昇仙峡の樹木伐採事業	昇仙峡の景観を向上させるために、マツクイムシなどで枯死した樹木や、景観を阻害する樹木の伐採を行う。
	⑤昇仙峡遊歩道の整備	昇仙峡を散策する方の観光意欲と利便性を高めるために、遊歩道等の整備を行う。
	⑥サイクリングコースを活用したツアーの実施	調査研究されたロードバイクやマウンテンバイク等のサイクリングコースを活用したツアーを実施する。
	⑦古道を活用したツアーの実施	調査研究された古道ルートを活用したツアーを実施する。
	⑧新たなアクティビティの提供	調査研究結果をもとに新たなアクティビティの提供を行い昇仙峡の新たな魅力創出を図る。

R２年度取組状況	R３年度以降予定
各種団体のHPやSNSで随時情報発信している	R3年度以降も継続的に情報発信する
【昇仙峡観光協会】 R2.11.14「マウンテンバイク&ほうとう打ち体験」実施（参加者7名）	R3年度以降も継続実施予定
【昇仙峡観光協会】 R2.11.20「御岳古道トレッキング&ほうとう打ち体験」実施（参加者16名）	R3年度以降も継続実施予定
【昇仙峡観光協会】 R2.10.18「荒川ダムカヌー体験&ほうとう打ち体験」実施（参加者9名） R2.11.15「テントサウナ&ほうとう打ち体験」実施（参加者20名）	R3年度以降も継続実施予定

昇仙峡リバイバルプランの進捗状況

「観光客が訪れたい昇仙峡」を目指して ～施策事業一覧～			スケジュール			主な実施主体
			短	中	長	
(1) 多様な楽しみ方であつ長時間滞在できる施策の実施	長時間滞在を意識したパンフレット・案内看板・休憩スペース等の整備					
	1	回遊を促進させる観光パンフレットの整備	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
	2	回遊を促進させる案内看板の整備・管理		●		甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会
	3	長時間滞在を可能にする休憩スペース等の整備		●		甲府市・山梨県
	長潭橋から仙娥滝上にかけての散策コース等の開発・整備・情報発信					
	4	長潭橋の有効活用及び散策コースの開発・整備		●		甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会
	5	ユニバーサルデザインの推進			●	甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会
	6	観光客及び旅行会社に向けての散策コースの情報発信	●			甲府市観光協会 やまなし観光推進機構
	長時間滞在に対応できる観光開発支援及び観光ガイドの育成					
	7	体験コンテンツ開発につなげるためのセミナー実施等による支援		●		昇仙峡観光協会
	8	長時間の回遊や散策コースに対応する観光ガイドの育成とその周知	●			甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
	外国人観光客を対象とした施策の実施	SNS等を活用した積極的な情報発信				
9		昇仙峡観光関係者と観光客がSNS等で相互に情報発信できる体制整備とその発信	●			甲府市・山梨県
スマートフォン・SNS等を活用した新たなイベント等の実施						
10		スマートフォンを活用したフォトハンティング等のイベントの実施	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
(3) 「ならでは」の実施価値を生み出す	訪日外国人観光客の誘客に向けたファムトリップの実施と情報発信					
	11	外国人目線での魅力発見と情報発信を目的としたファムトリップの実施		●		甲府市・山梨県
	「水晶」・「修験道」・「奇岩・奇石」等を活かす、歴史を踏まえたテーマ性のある観光ルートの開発					
(4) 来訪しても四季折々の施策の昇仙峡実施を	12	昇仙峡ならではのテーマ性のある観光ルートの開発		●		甲府市・山梨県
	13	昇仙峡にテーマを持たせるための各種調査		●		甲府市・山梨県
	14	ユネスコエコパークや日本遺産等のブランドを活用した事業の推進		●		甲府市・山梨県
	昇仙峡全体を舞台としたイベント等の実施					
	15	「奇岩・奇石命名コンテスト」・「宝探し」等のイベントの実施		●		昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
	次世代交通システム等と連動した観光地開発の検討					
(5) 消費を促進する施策の実施	16	昇仙峡観光の付加価値を高める次世代交通システム等の検討		●		昇仙峡観光協会 交通事業者
	観光客・旅行会社・各メディア に対する情報発信					
	17	四季を通じた昇仙峡の魅力についての情報発信	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会 やまなし観光推進機構
	インフルエンサーによる情報発信					
	18	影響力・発信力がある人物を招いての情報発信		●		甲府市・山梨県
(6) 基本理念を実現するため	訪日外国人観光客のための受け入れ環境の整備					
	19	観光パンフレットや案内表示の多言語対応とユニバーサルデザイン化の推進	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
	ご当地料理・物産品等の開発					
	20	観光客の消費意欲を掻き立てるご当地ならではの商品の開発と情報発信の促進		●		昇仙峡観光協会 各事業者
	人気コンテンツ＋α商品等のパッケージの導入					
(6) 基本理念を実現するため	21	人気コンテンツ＋食事・入場・体験等を組み合わせた商品の開発		●		昇仙峡観光協会
	新規コンテンツ等の開発・拡充・情報発信					
	22	新たな楽しみ方を提供する体験コンテンツ等の開発・拡充・情報発信		●		昇仙峡観光協会 甲府市観光協会
	自主組織の構築と次世代の経営者層や新規観光事業者などの参画					
	23	実行力高い組織づくりとそれに関連した若手ワーキンググループ設立	●			昇仙峡観光協会 関係者有志
	24	観光事業者の新規参入や投資を促す取組等の実施		●		昇仙峡観光協会 関係者有志
	昇仙峡全体での各種統一コンセプトの策定・実行					
25	「景観」及び「おもてなし」等に対するガイドラインの策定・実行		●		昇仙峡観光協会	
昇仙峡全体に関わる各観光施設の維持・管理						
26	トイレ等の便益施設の効率的な清掃・管理の仕組みづくり	●			昇仙峡観光協会 甲府市・山梨県	

取組状況	R3年度以降予定
	【日本遺産】 R4年度完成予定
	【日本遺産】 R4年度整備予定
【日本遺産】 R2年度から段階的に整備	
	【日本遺産】 R3年度から実施予定
【日本遺産】 R2年度から段階的に実施	
	【日本遺産】 R3年度から実施予定
	【日本遺産】 R3年度に実施予定
【日本遺産】 R2年度から段階的に調査	
	【日本遺産】 R4年度に実施予定
【昇仙峡観光協会】 (新規商品開発) 荒川ダム「カヌー体験ツアー」+ほうとう打ち体験等	
	【日本遺産】 R3年度から実施予定